

宇治市教育委員会定例会会議録

日時 令和5年3月27日（月） 午後6時45分 開議

場所 宇治市役所 703会議室

会議日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 報告
日程第4 議案第5号 宇治市立の小学校及び中学校の教職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則を制定するについて
日程第5 議案第6号 行政組織の変更に伴う関係規則の整備に関する規則を制定するについて
日程第6 議案第7号 宇治市大久保青少年センター館長に関する規則を制定するについて
日程第7 議案第8号 市職員を任免するについて
日程第8 報告第2号 専決事項の報告について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

教 育 長 岸 本 文 子
(教育委員)

教育長職務代理者 加賀爪 毅
委 員 中 筋 斉 子
委 員 小 山 栄 子
委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

部 長	北 尾 哲	副 部 長	上 道 貴 志
教育支援センター長	林 口 泰 之	教育総務課長	吉 田 秀 平
博物館管理課長	家 塚 智 子	学校教育課長	岡 野 健 太 郎
教育支援課長	金 久 洋	教育総務課副課長	堀 田 祐 子
大久保青少年センター館長	山 森 浩 平		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長 北池 顕子 教育総務課主任 前田 圭祐
教育総務課主事 西村 結衣

開 会 (午後6時45分)

○開会宣言 教育長が3月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、加賀爪委員を指名する。

○日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○日程第3 報告

- (1) 令和5年3月市議会定例会について
- (2) 文教・福祉常任委員会について(令和5年3月3日)
- (3) 令和5年予算特別委員会について(部局別審査:3月9日・
実地調査:3月16日・総括質疑:3月20日)
- (4) 「要望書」等について
- (5) 宇治市教育委員会後援事業について

以上5件を報告する。

(1) 令和5年3月市議会定例会について

【一般質問】 2月22日・24日・27日

代表質問・・・5名(うち教育委員会関係 5名)

個人質問・・・10名(うち教育委員会関係 7名)

【代表質問】

① 松峯 茂 議員

○令和5年度予算の基本的な考え方について

・小中一貫校、給食センターについて

② 宮本 繁夫 議員

○市長の市政運営について

・市民参加と市民協働について

・小中一貫校整備と給食センターについて

③ 中村 麻伊子 議員

○市長の政治姿勢

・子育て・教育について

④ 関谷 智子 議員

○子育て・子育て環境の充実

・学校規模適正化について

・学力向上の取組みについて

⑤ 金ヶ崎 秀明 議員

○教育環境について

・中学校給食について

【個人質問】

⑥ 徳永 未来 議員

○子育て支援について

・学校給食について

⑦ 稲吉 道夫 議員

○教育について

・西小倉地域小中一貫校について

・不登校について

⑧ 大河 直幸 議員

○大久保青少年センターについて

⑨ 鈴木 崇義 議員

○六地蔵、木幡地域のこれからのまちづくりについて

・イトーヨーカドー跡地のマンション完成後の対応について

⑩ 佐々木 真由美 議員

○西小倉小中一貫校整備事業における保護者の不安について

・旧校舎の解体作業の安全について

・長期にグラウンドが使用できないことについて

・小学生の給食の実施方法の変更について

・通学路の安全性について

○これまで取り上げた質問項目の進捗状況について

・「公民館の今後のあり方」最終案について

⑪ 西川 友康 議員

○子育て・子育て環境について

・ICTを活用した教育について

⑫ 山崎 匡 議員

○西小倉の小中一貫校について

- ・住民、保護者への説明と住民意見の反映について
- ・子ども達、保護者、地域にとってより良い学校について

(2) 文教・福祉常任委員会について（令和5年3月3日）

- ① 宇治市源氏物語ミュージアム空調機器改修工事について

(3) 令和5年予算特別委員会について

（部局別審査：3月9日・実地調査：3月16日・総括質疑：3月20日）

[部局別審査]

- ① 木本 裕章 委員

○西小倉地域小中一貫校の今後のスケジュール、給食配送車進入の安全対策

- ② 服部 正 委員

○給食センターの具体的な施設概要、アレルギー対応

○学力テストのCBT化

- ③ 渡辺 俊三 委員

○教材充実費の予算追加

○学校給食費の無償化

- ④ 鈴木 崇義 委員

○照明のLED化

○インクルーシブサポーターの概要

- ⑤ 角谷 陽平 委員

○部活動指導員の設置

○オンライン授業の活用により、不登校児童への支援を行ってはどうか

- ⑥ 山崎 恭一 委員

○給食の配送に関して、温度管理の基準について

○西小倉小中一貫校に第二グラウンドはなぜ整備しないのか

- ⑦ 坂本 優子 委員

○神明、木幡幼稚園の廃園について

○学校現場の教師不足の問題をどう対処していくのか

- ⑧ 長野 恵津子 委員

○部活動指導員の人材の確保の目安はついているのか

○源氏物語ミュージアムの名誉館長であった瀬戸内寂聴先生の三回忌を見据えた企画展について、寄贈を受けた資料をどのように取り扱うのか

- ⑨ 中村 麻伊子 委員

○スクールサポーターの予算が減少していることについて

○西小倉小中一貫校 学校でのプール授業の民間委託の検討状況

⑩ 山崎 匡 委員

- 1月25日、26日の大雪の対応、教職員の出勤状況
- 児童生徒の携行品について 各教室備え付けのロッカーを鍵付きにできないか

⑪ 関谷 智子 委員

- いきいき学級支援員について

⑫ 真田 敦史 委員

- 学校現場における事務改善、省力化
- PTAの状況
- 医療的ケア児の受け入れについて

[実地調査]

教育委員会関係では榎島中学校、源氏物語ミュージアムの2か所実地調査があった。
榎島中学校では、学校図書室の自習の環境や蔵書の状況について、源氏物語ミュージアムでは、空調機室外機の設置の状況を確認した。

[総括質疑]

① 真田 敦史 委員

- 今後の教育の方向性について 西小倉地域小中一貫校、給食センター

② 山崎 匡 委員

- 給食センターについて
- 西小倉地域小中一貫校について

③ 渡辺 俊三 委員

- 学校徴収金の法的根拠、教材購入予算の増額について

④ 坂本 優子 委員

- 学校施設の改修費用について

⑤ 長野 恵津子 委員

- 就学前教育について

[質 疑]

[委 員] スクールサポーターの費用の削減の件について、削減する代わりに何か手立てはあるのか。

[事務局] スクールサポーターは有償ボランティアでお願いしており、活動時間を短くするということではないが、報酬を支払う対象となる時間が今の半分になり、これまで4時間以上2800円だったところ、2時間以上1400円とするものである。

(4) 「要望書」等について

[説明]

小倉町春日森にお住まいの有志の方々より要望書「北宇治中学校学区への変更に関する要望」1件の提出があった。

[質疑]

[委員] 校区変更は可能なのか。

[事務局] 校区変更は要望を受けて早急に変えられるものではなく、過去からの経過や全市的なバランスの中で決まってきた。まずは現地を確認する等対応を考えていきたい。

[委員] 以前、御蔵山小学校の校区を変更したときは、人数が増加したことが理由だったが、現実的に学校が受け入れられない等の物理的な要因がないと難しいのか。

[事務局] 今回の場合は、通学距離のことでの申出と聞いているが、小中一貫教育や全市的なバランスといった要素も含めて、学校教育課と学校改革推進課で何をどこまでという部分について等検討していきたい。

(5) 宇治市教育委員会後援事業について

[説明]

宇治市特別支援教育研究会主催の「令和4年度「第50回卒業生を送る集い」」他13件について後援した。

○日程第4 議案第5号 宇治市立の小学校及び中学校の教職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則を制定するについて

[説明]

本規則は、国家公務員法等の一部を改正する法律の改正に伴い、制定するものである。改正内容は、再任用短時間勤務職員に関する制度が廃止されることに伴い、再任用短時間勤務職員を定年前再任用短時間勤務職員に変更するものである。

[質疑]

[委員] 定年後の再任用と区別するためにこのようになっているのか。

[事務局] 制度が変わり、文言を修正し区別している。

[事務局] これまでは60歳定年で、65歳までが再任用職員であった。これから定年年齢が段階的に延長されるが、60歳の時点でフルタイムではなく短時間勤務で働きたいという場合に「定年前再任用」となる。

[委員] その場合、退職金はどの段階で支払われるのか。

[事務局] 実際に退職するときである。

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○日程第5 議案第6号 行政組織の変更に伴う関係規則の整備に関する規則を制定するについて

○日程第6 議案第7号 宇治市大久保青少年センター館長に関する規則を制定するについて

議案第6号及び議案第7号については、同じ趣旨の規則の制定及び改正のため、一括して議題とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

[説 明]

議案第6号「行政組織の変更に伴う関係規則の整備に関する規則を制定するについて」及び議案第7号「宇治市大久保青少年センター館長に関する規則を制定するについて」の各規則は、宇治市第6次総合計画に掲げる目指す都市像の実現に向け、持続可能な行財政運営をするための「第8次行政改革実施計画」において「柔軟かつ機動的な組織体制の確立と職員定数の適正化」の取組として、センターの業務量、職員数、役職など総合的に勘案し、大久保青少年センター館長を正規職員から会計年度任用職員に変更するために制定するものである。

[質 疑] なし

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○日程第7 議案第8号 市職員を任免するについて

教育長より、本議案は人事案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

[説 明]

本議案は、定期人事異動に伴う宇治市教育委員会職員の任免について、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第2条第1項第1号に基づき提案するものである。

これから行う説明の中では、兼務をしている生涯学習センター所長・指導主事の職名については省略して、説明する。

部長・副部長級では、教育部長の北尾哲が転出し、その後任として現福祉こども部

長の福井康晴が着任する。

課長・副課長級では、教育支援課長の金久洋が転出し、その後任として現総務・市民協働部納税課長（併）選挙管理委員会事務局書記の堀江紀子が着任する。新設する学校改革推進課担当課長（福祉こども部副部長との併任）に、現福祉こども部副部長の柏木三奈が、同じく新設する学校改革推進課担当課長に、現市長公室人事課副課長の大槻翼が着任する。中央図書館長の安田美樹が転出し、その後任として現総務・市民協働部管財課長（併）選挙管理委員会事務局書記の中田義人が着任する。教育総務課副課長の堀田祐子が転出し、その後任として現生涯学習課副課長（兼）生涯学習係長（兼）生涯学習センター主幹の渡邊聖介が着任し、その後任として現政策企画部デジタル政策課副課長（兼）企画調整係長の野口雅史が着任する。学校管理課副課長（兼）保健給食係長の宮山博輝の係長兼務を解く。博物館管理課主幹（兼）資料学芸係長（兼）歴史資料館主幹の奥田靖子が転出し、その後任として現大久保青少年センター館長の山森浩平が着任する。教育支援課副課長の武田義博が、京都府教育委員会へ帰任し、その後任として京都府教育委員会より割愛の辻本直文が着任する。学校改革推進課副課長（兼）企画調整係長の山口立彦が転出し、その後任として現学校改革推進課主幹（併）健康長寿部健康づくり推進課主幹の平山幸司が着任する。学校改革推進課主幹（福祉こども部乳幼児教育・保育支援センター準備室主幹との併任）に、現福祉こども部保育支援課主幹の齊田雄太が、同じく学校改革推進課主幹（福祉こども部保健推進課副課長との併任）に、現福祉こども部保健推進課副課長（兼）発達支援係長の平雅子が着任する。中央図書館主幹（兼）図書係長の藤井健が転出し、その後任として現会計室副課長の江口善美が着任する。善法青少年センター館長の兼久俊典が転出し、その後任として現教育支援課子ども・学校支援係長の岡部勉が着任する。木幡幼稚園長の佐々木顕子が退職し、その後任として現東宇治幼稚園教務の中村清美が着任する。

[質 疑] なし

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○日程第8 報告第2号 専決事項の報告について

[説 明]

本件については、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第3号の規定により定期人事異動に伴う府費負担教職員の管理職以外の任免について、京都府教育委員会に内申するため3月17日付で専決処分を行い、同規則第4条第2項の規定に基づき報告するものである。

[質 疑]

[委 員] 「退職（再任用）」は、退職されるが再任用で来られるということか。

[事務局] そのとおりである。

[事務局] 再任用は1年更新なので、引き続き勤務する者も含まれる。

○閉会宣言 教育長が3月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 （午後7時22分）